

ゆうあいホーム本館

今年も例年通り秋のメイン行事「敬老祝会」を9月14日に開催しました。本館54名の入所者と当日のショートステイ利用者、また別会場で新館30名とそのご家族が参加され喜寿・米寿・白寿、そして100歳の方をお祝いさせていただきました。

敬老祝会

乾杯の第一声を入居者の方にいただき、催し物がスタート。

新館では大竹吹奏楽団の演奏・日米クック料理パフォーマンス。本館では入居者家族のギターと歌の演奏や職員家族による「南京玉簾」、またボランティア団体「竹波会」による演歌と踊りを披露していただきました。いずれも施設と密接に関係する方々が催しをしてくださり、馴染みあるプログラム構成となりました。ご家族ごとにお食事をしながら会話を楽しみ、催しを楽しまれました。



楽しい時間はあっという間に過ぎてしまい、盛大な拍手に包まれながら敬老祝会は無事終わりました。入居者の皆様がいつまでもご健康でありますことを願い、また1年後も入居者・ご家族皆様とゆっくりとしたひと時を過ごしたいと思います。(柴田 涼)



ゆうあいホーム新館



祝！敬老祝会



9月14日(日) デイサービスをお借りしまして敬老祝会を開催しました。

今年のご家族の参加が多く、38名のご参加がありました。入居者と職員の数の合計とほぼ同じです。テーブルや椅子で会場が狭くなり皆様にはご迷惑やご不自由をおかけしましたが、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

今年も恒例の日米クックによる刺身の舟盛りの実演、大竹吹奏楽団による演奏などで盛り上がりました。お刺身もお代わりや舟盛りを初めて見て喜ばれました。吹奏楽団の方にはアンコールまで演奏して戴き、懐かしい歌等口ずさむ場面もありました。皆様、本当にありがとうございました。

今年のお祝いは、百歳と米寿の方が1名ずつです。百歳の方には、福田総理大臣のからの表彰状と銀杯が届きました。おめでとうございます。

(新館寮母長 本多真弓)

